

2021 年 4 月 29 日

競技委員会

全日本マスターズレガッタ特別大会の開催判断について

コロナウイルスの感染の拡大が止まらず、特に変異株の感染力の強さが脅威となっております。東京都が 5 月 11 日まで緊急事態宣言が発令中で埼玉県戸田市も蔓延防止等重点措置の発令下にあります。日本ボート協会の大会開催の新型コロナウイルス感染症対策を伴うボート競技大会開催に関するガイドラインでは「マスターズ、パラアスリートの大会開催は慎重に考えた方がいいでしょう」となっており、安全な大会の開催が可能かどうかの見極めは慎重に行う必要があります。

今後の感染状況の見通しが現段階では明確に立てられないことから、現段階では開催することで準備を進めることといたしますが、感染拡大がとまらず緊急事態宣言が延長となる等の状況になった場合は中止といたします。

記

1. 現時点では大会を開催することで準備を進めます。
2. 自治体から要請のある、都県境を越えるなどの移動の制限 or 自粛要請は厳守し、練習などはその条件下で行ってください。
3. 但し、感染拡大が止まらず、緊急事態宣言が延長になる等の状況になった場合は中止といたします。

中止を判断する場合

- ①東京都の緊急事態宣言が延長となった場合（5 月 10 日までには確定見込み）
 - ②棄権クルーが多数発生した場合（5 月 10 日までに）
 - ③埼玉県、戸田市から中止勧告などを受けた場合（5 月 10 日以降でも中止判断）
- これらのいずれかに該当することになった時には中止といたします。

以上